

令和5年度 公益活動げんき応援事業助成団体一覧

<げんき応援コース> 助成件数：27件

交付実績合計額：2,502千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
1	NPO ナナツホシ	鉄道ミュージアム・牛乳パックで押して走る電車を作ろう	子どもの笑顔や夢を第一に考え、鉄道を通じて子供の居場所づくりのお手伝いを担う。小学生には鉄道模型等の運転体験、幼児はプラレールの無線コントローラーによる運転体験にて、感動や働くことの大切さを知ってもらう。また、牛乳パックで電車を作る工作も通じて、ものづくりの大切さ、楽しさも体験してもらう。	130千円	100千円
2	特定非営利活動法人バーチャルフォトウォーク	令和5年度「思いやりヒーロー」育成青年研修事業	障がい・病気等で外出できない生活弱者にふれあうチャンスを得、思いやりの心や福祉マインドを育てる。スマートフォンを使い美しい景色をライブ配信し、暖かい会話とともに楽しみながら福祉ボランティアに参加してもらう。	144千円	83千円
3	しかはま自然観察会のらえもん	子どもたちの夢と希望を育む一身近な自然を通してー	子どもたちが学校間の壁を越え、お互いを尊重しながら交流できる場をつくる。また、自然の中での体験を通して、心を安らかにし、希望を持って生きていく力を育む。今年度は、押し花遊び、ハゼ釣り、草木染め、しめ縄づくり等に取り組み、活動の最後には感想を書いてもらうことで、子どもたちが感じたことを表現できるようにする。	114千円	100千円
4	やんちゃーず五反野	障害児フライングディスク普及事業	親子2人1組で行う障害児フライングディスクの体験や練習を月1回開催。スポーツを通して協力経験を育み、大会出場という目的意識をもつ経験をし、情操教育に寄与する。	106千円	100千円
5	Lee	ベビマで解決～子育て支援講座あだち『げんき会』～	区内で子育てをする外国人は地域で孤立しやすい状況にあり、子育ての負担も女性に集中しやすい。外国人親子が安心して子育てをできる環境づくりとして、有資格者講師を招き、ベビーマッサージやベビースサインのレクチャーを行う。母親同士の交流の場としての機能も持たせる。	806千円	68千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
6	足立子ども組 織を育てる会	第51回足 立青空学 校・サマ ーキャン プ	コロナ禍で崩れた子どもたちの生活習慣を取り戻す ため、小学4年生～中学3年生を対象に自然の中での 生活体験を実施する。2泊3日のキャンプ生活を通 して、楽しみながら食事作りや清掃活動などを仲間 とともに経験することで冒険心や探求心を目覚め させる。	645 千円	100 千円
7	一般社団法人 ほしかぜ	「ほしか ぜハロウ イン お 菓子パン トリー」 事業	物価の上昇で家計の負担が増加しており節約をせざる を得ない状況となっている。節約で影響を受けやす いのは食費であるため、ハロウィンイベントを実 施し、子どもにお菓子を配ることで、家計の負担を 軽減する。	144 千円	95 千円
8	一般社団法人 あだち子ども 支援ネット	2023 年コ ネクトリ ンク lab	子どもの貧困を家庭の経済的な困窮や地域社会にお ける孤立、健康上の問題など、個々の家庭を取り巻 く成育環境全般にわたる複合的な課題を解決するこ とを目的に対策会議を開催する。対策会議で共有し た現況と課題から、新たな連携体制をつくるための 集大成としてフォーラムを開催する。	160 千円	100 千円
9	出張キッズス ペース mamato	託児付き で子育て を応援！ 安心して 子育てが できる足 立	子育てに孤独を感じ悩んでいるママが安心して外出 できるように、美容院・マッサージ・ネイル・ジム 等と提携し、託児付きプランを設定する。一時的に 子どもと離れることでリフレッシュすることができる ほか、保育士とのつながりを持つことで、気兼ね なく相談できる環境を整える。	100 千円	89 千円
10	あだちデザイ ン LABO	職業体験 ワークシ ョップ事 業	コロナ禍による社会生活上の行動制限により、子ど もたちが自分の未来像や価値観を形成しにくい状況 となっている。子どもたちがいろいろな仕事を体験 する機会を提供することで、社会との関わりや将来 設計を思い描くことができるようになる。今回はキ ッチンカーおしごと体験を通して、顧客に満足して もらうという成功体験に繋げることで、自己肯定感 を醸成する。	140 千円	100 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
11	Code for Adachi	足立区の子どもたちのタイピングスキル向上プロジェクト	2021 年度から小中学校でパソコンの 1 人 1 台配布が始まったが、今まで多くの子どもは限られた形ではかパソコンに触ってきていない。その結果、タイピングの不得意な子どもが多くみられる。子どもたちのタイピングスキル向上のため、足立区在住の子どもが参加できるタイピングのスピードを競い合うコンテストを実施する。	103 千円	99 千円
12	特定非営利活動法人たんぽぽ会	いきいき月曜サロン	高齢者の社会的な孤立を防ぎ、認知症の予防とながく健康を維持することを目的に高齢者の居場所（サロン）の提供を行う。毎週月曜日に高齢者を対象に食事の提供と交流の場を提供したが、コロナのためテイクアウト方式で現在は実施。今後は食事会の再開も目指す予定。	1,090 千円	100 千円
13	特定非営利活動法人たんぽぽ会	無料学習塾たんぽぽ	貧困の連鎖により、こどもの学習面に大きな影響が出ていることが社会的な問題となっている。こうした状況のなかで、少しでも子どもの成長を援助することを目的に子どもを対象に無料塾を実施する。学習内容は宿題やドリルを中心としているが、子どもの要望に応じて塗り絵や折り紙なども取り入れながら実施する。	165 千円	100 千円
14	特定非営利活動法人 修復的対話の会	学 校 で「修復的対話サークル」を実践するために対話の研修会	足立区内の教育現場に対話を紹介し、先生方に体験してもらう。先生方から子どもたちへと「地域から誰も排除せず安全なコミュニティを創る」という修復的対話の理念と場作りが波及し、地域コミュニティを安心・安全なものにすることを目指す。	100 千円	100 千円
15	NPO ヨリミチライフあだちほっとタイムプロジェクト	あだちで親子銭湯	核家族化やコロナ禍により、母親の孤立やワンオペ育児が進み、心身のストレスが問題視されている。足立区浴場組合と連携し、区内 6 か所の銭湯で、託児・見守りサポート付きの母親向け銭湯入浴イベントを実施する。入浴前後にも、銭湯入浴マナー講座や参加者同士の交流会も実施し、銭湯を通じた地域とのつながりを促す。	105 千円	50 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
16	特定非営利活動法人アンドスプーン	親と子の第三の居場所作り事業	未就園児親子の子育てサロン「あだちママサロン」や小学生親子の居場所「チャレンジランド」を地域の方と協力して作ることで、地域の方との接点を増やす。また、子育て世代同士の出会いの場や親子の良好な関係作りのきっかけをつくる。	121 千円	100 千円
17	スマイルリンク	みんなで作るまつり D e スマイル	地域の子どもたちに夏休みの居場所を提供することを目的として、地域の特別養護老人ホームでの多世代交流イベント（料理、和太鼓、プログラミング、ハンドメイド体験）を開催する。後日、町会盆踊りに子どもたちと特別養護老人ホームの高齢者が参加し交流を図る。	130 千円	100 千円
18	足立子ども組織を育てる会	さまざまな体験ができる遊び会	異年齢の仲間遊びを通して、コミュニケーション能力を高める。また、家庭、学校の次の「第三の居場所」となれる場所を目指す。調理体験やクラフト体験などの実体験をすることで、子ども達の達成感や自己肯定感を高める。幅広い子供に参加してもらうため、無料または低額で実施する。	139 千円	100 千円
19	ADISC (アディスク)	知的障がい者運動支援	運動・スポーツをする機会が激減している知的障がいを持った方たちへサッカーを通して体を動かす機会と場を月に 3 回程提供する。他にも様々なイベントを定期的を開催することで、一人一人の自己肯定感を育て、障がいを持っていても当たり前に参加の出来る地域社会を作っていく。	109 千円	98 千円
20	足立ひきこもり家族会	ひきこもり当事者及び家族に対する相談・支援事業	ひきこもりを抱える親や家族が悩みを分かち合う居場所として、当事者状態の理解や対応方法、ひきこもり問題の情報交換など問題解決に向けて「相談と学びの場」と「特別講演会」を開催する。	86 千円	84 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
21	育てよう！いのちの根っこ	どう伝える？家庭の中での生命（いのち）の安全教育	生命（いのち）の安全教育の啓発をするとともに、学校で子どもたちが聞いてきた話をフォローアップできるように、家庭でも保護者が子どもにプライベートゾーンを守ることなどの情報提供を保護者向けに実施する。	100 千円	100 千円
22	キッズサポート	地域をつなげる青井フードパントリーの開催	食の提供を通し困難を抱える方々と地域がつながる架け橋となり、地域資源と困難者をつなげる。毎月 1 回パントリーを開催し、必要な方へ周知する方法を模索、社協や福祉事務所ににつながる場を作る。	131 千円	100 千円
23	あだちサークル・響き	おしゃべりサロン事業	対面やオンラインで、視覚障がい者、サポーター、その他の分野の方々と交流し、何気ないおしゃべりを楽しむことで孤立を防ぎ、生きる楽しみや生活の気づきを見出す。また、視覚以外の聴覚など他の感覚で楽しめるイベントの開催も実施する。	108 千円	77 千円
24	特定非営利活動法人トータルサポートスマイル	スマイルサロン	ひとり暮らしに限らず、ひとりぼっちで話相手、相談相手のいない高齢者が家に引きこもらず、コミュニティの場としてもらい、外に出る楽しみ、人と話す楽しみを提供する。毎月テーマを設定して開催予定。	140 千円	96 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
25	やなかパントリー実行委員会	フードパントリー やなかパントリー	北綾瀬近隣の生活に困っている家庭に食の支援で困窮者家庭の生活が今より良くなり生き生きとした生活ができるようにする。おおよそ月に1度実施する。	90 千円	90 千円
26	あだちスクールバンドサポーターズ	足立区内 小中学生 向けミニ コンサート & 楽器 体験ワー クショッ プ	音楽や楽器に触れるきっかけをすることで、子どもの情操を養い、ライフワークや生涯学習の機会を提供する。対象は区内の小中学生とその保護者。ミニコンサートを1時間、楽器体験ワークショップを2時間同日に実施する。	245 千円	100 千円
27	あ★だちっこハウス実行委員会	多世代の 地域の居 場所作り 「親子の 遊び場あ ★だちっ こハウス 」&「多 世代地域 食堂 あ ★だちっ こキッチン」	足立区内での子どもに関わるすべての方々が孤立しない安全な居場所を地域に提供する。年2回 NPO 活動支援センターにて親子の遊び場を提供する。また毎月第二日曜日は多世代交流地域食堂を実施する。	157 千円	73 千円

<課題チャレンジコース> 助成件数：1 件

交付実績合計額：209 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
1	特定非営利活動法人あだち動物共生ネットワーク	ペット防災普及啓発事業	区民や地域にむけてペット防災についてのセミナー・相談会を開催し、飼い主や地域が災害対策を実施する機会をつくる。同時に印刷物や SNS 等での広報を用いて、普及啓発をひろく行う。	691 千円	209 千円

<ステップアップコース> 助成件数：6 件

交付実績合計額：2,946 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
1	ショッコラン	ショッコランにつきりコンサート	劇場へ行くことを遠慮している親子を対象に、親子向けファミリーコンサートを開催する。ベビーカーに乗せたまま観劇できるエリアや、子どもを抱っこしたまま観劇できるエリアを準備するなど、兄弟姉妹の年齢差も考慮し、家族みんなが楽しめる空間とする。「あだちエンターテインメントチャレンジ支援事業」登録団体であることから、無料公演とする。	766 千円	596 千円
2	特定非営利活動法人ピースプロジェクト	「西新井地区における誰でも参加できるピース食堂」	西新井地区で誰でも参加できる「ピース食堂」を開設し、「ふれあいと寄り添いのある子ども食堂」でバランスの取れた食事を提供するほか「キックボクシング体験」「マジックショー」等のイベントを常に併設することで子ども食堂＝貧困家庭の利用のイメージを払拭し、長期に継続した活動を実施することで、様々な事情を持つ家庭の子どもたちの見守り場所として定着を図る。	1,906 千円	514 千円
3	特定非営利活動法人アフォー	にしいこう子どもひろばを中心とした持続可能な運営体制づくり（寄付とプログラムの質向上）	「すべての子どもの自立を応援する」ため、多様な場（日常的な体験遊び場、大学生によるイベント、子育て講座）の運営と、運営体制強化（スタッフ研修、資金調達）により、子どもを応援する人を増やし続けるコミュニティをつくる。	1,054 千円	417 千円
4	特定非営利活動法人 Chance For All	こどもたちのあそびを見守るパークリーダー事業	小学生の約8割が平日の外遊びができていない現状がある。子どもたちが放課後に友人と楽しく過ごせる環境を構築するため、大学生ボランティアを「パークリーダー」として任命し、公園での子どもたち（小中学生）の外遊び支援を行う。パークリーダーは上級救命講習、子どもとの遊び方の研修、地域活動に関する研修を受講して活動する。	2,960 千円	600 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
5	あやせのえんがわ	しみじみ コーヒースタンド	綾瀬を中心に人と街を紡ぎ、人がつながるハードルを下げたい。また、住民が気軽に立ち寄れる場所を様々なところで展開したいと考え、コーヒースタンドを運ぶリヤカー制作を計画した。子どもでもできるドリップ体験などを通じて、多世代交流のハードルを下げる。リヤカーづくり仕上げワークショップも開催することで、住民の交流とコミュニケーションを促進する。	566 千円	561 千円
6	キッズサポート	キッズ夏祭りの開催 及び 地域を巻き込むイベントの開催	地域の大人と子どもの交流機会を増やすことで、子どもたちの主体性を大人が見守る共生社会のモデルケースをイベント企画・運営で実践し、「地域コミュニティでの子育て」の形を実現していく。	413 千円	258 千円

<協働・協創推進コース> 助成件数：1件

交付実績合計額：373 千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額	助成金 交付額
1	足立区女性団体連合会	国際女性デー MIMOSA PROJECT2 024 私 たちは強 く、美し い	国際女性デーのイベントとして、ミモザ・フェアやMIMOSA FES2024などを広く区民を巻き込んで実施することにより、女性が様々な形で社会参画する場や方法を知り、男女共同参画への意識をより高める。	781 千円	373 千円